

今年度、青嶺中学校に赴任した、校長の 田中 泰司 です。

本校は、平成十二年、黒川中学校・波多津中学校が統合し青嶺中学校になり、今年で二十四年目を迎えました。

校訓は、「学ぶ心、鍛える心、磨く心」です。開校以来、受け継がれてきたこの三つの「学ぶ心、鍛える心、磨く心」を備えた中学生を育成することが本校の使命です。つまり「学ぶ心＝確かな学力」「鍛える心＝健やかな体」「磨く心＝豊かな心」という、いわゆる知・徳・体をバランスよく育み、変化の激しい社会を生き抜くために必要な力である「生きる力」の育成を目指しています。生徒が安心して自分らしく過ごせ、学習や部活動、様々な学校行事に、意欲的かつ主体的に取り組むことができるように全職員で指導・支援に努めていきます。

また、本校の学校教育目標は、「望ましい人間関係を育み、自ら考え自ら行動する生徒の育成」です。この学校目標実現のため、以下の5点を職員の今年度の重点目標としました。

- ①確かな学力の育成（授業力向上、家庭学習の定着、読書の推進等）
- ②健やかな体づくりの推進（部活動の充実、安全教育の充実等）
- ③豊かな人間性の育成（生徒指導・道徳教育・人権・同和教育・キャリア教育の推進等）

④GIGA スクール構想の推進（ICT の効果的活用による学習活動の充実）

⑤コミュニティ・スクールの推進（小中連携、育友会・地域等との連携強化）

この5つの重点目標を元に様々な教育活動を実践していきますが、目標が浸透し、わかりやすい効果を上げるためには、保護者のご理解とご協力、また、地域の方々のご支援がなくてはならないものと考えております。お忙しい中ではございますが、一人でも多くの方が青嶺中の応援団としてご支援いただき、学校、保護者、地域の三者の連携・協力を細やかに図りながら、充実した教育活動を展開していきたいと考えていますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。